

# 6年生修学旅行行ってきました



## 奥間っ子

奥間小学校  
第37号  
校長 久高利美子



〔6年 與那嶺光羽〕

私が心に残っていることは、糸数壕・アイススケート・国際通りでの自由行動です。糸数壕では、ガイドさんが当時の様子をくわしく教えてくれました。壕の一番奥で、懐中電灯を消した時、とても暗くなってびっくりしました。ひめゆり学徒の人は、この暗さに少しの空気孔からの光だけで、壕の中を走り回ったということを知っておどろきました。アイススケートでは、インストラクターさんが、靴の正しいはき方からすべり方まで教えてくれて、楽しく過ごせました。国際通りでの自由行動では、涼々香さん帆乃さんたちと一緒にいろいろなお店を見て回りました。

ハピナハやカルビープラスなどのお店へ行ってみんなで楽しみました。この修学旅行で友達と楽しく過ごすことができたし、糸数壕や平和祈念資料館などで戦争のおそろしさ、平和の大切さを知ることができ、とてもよかったです。この他にも、平和の礎や泊いゆまち、県立博物館などもたくさんを知ることができました。また、スポーツロッジでのレクレーション大会でも楽しく過ごすことができました。みんなと楽しく、いろいろなことを修学旅行で知ることができて、よかったです。

〔6年 宮城龍生〕

ぼくが一番に残っていることは、国際通りのときです。みんなでハピナハのおぼけやしきに入りました。こわくないと思っていたら、とっても暗くてこわかったです。赤いサンタクロースがナイフを持って追いかけてくるのでとてもこわかったです。二つ目は、糸数壕に行ったことです。みんなのライトを消すととっても暗くてなにも見えなくて、戦争のころこんなところからしてたんだなあと思いました。わずかな太陽の光でもきちょうな光だったんだなあと思いました。戦争は苦しくて、こわくて、きげんなことが分かりました。糸数壕に行って、戦争のことがいろいろわかったのいい勉強になりました。三つ目はサザンヒルに行ったことです。初めてのスケート、たくさんころんだので打ぼくやけがをしてとてもいたかつたけどとっても楽しかったです。四つ目に心に残ったことは、泊いゆまちで、マグロやカツオ、シイラなどを解体しているところが見られたことです。修学旅行でいろいろなことが学べてとてもよかつたと思います。

〔めざす学校像〕  
学ぶことが楽しい学校

あいさついっぱい 花いっぱい  
友だちいっぱい 読書いっぱい

